



こんにちは とみさと議会です

平成 27 年

6 月定例会

第 187 号

発行責任者 富里市議会 議長
編集 富里市議会 議長
発行 富里市議会 議長
住所 富里市七栄 652-1
TEL 0476-93-6492 FAX 0476-91-3595

新議員決まる

4 月 26 日執行の市議会議員選挙の結果、18 人の議員が選ばれました。

議員の抱負

○掲載順序は議席番号順です。(右段上から左に配列) ○名前の下の() 書きは、会派又は所属政党名
○本文は各議員の原稿によるものです。 ※7 月 23 日時点

市民の皆様と膝詰めで語り合い、その声を政策の実現に向けて、住みよいまちづくりを目指し全力で取り組んでまいります。



江原 利勝 (公明党)

地方議会の果たす役割が今求められています。介護、子育て、暮らしなど市民の声を届け働きます。



柏崎 のり子 (日本共産党)

市民の皆様から負託を受けた議員として、住民福祉の向上とふるさと富里の活力ある発展のため責務を果たしてまいります。



高橋 祐子 (こみの風)

急激な人口減少時代に向けて行政、議会が一体となって取り組むことが課題であり、私も研さんを積んで頑張る所存です。



猪狩 一郎 (政友クラブ)

「皆様の声を市政に」を公約に掲げ、二度目の当選の栄を賜りました。市民目線を忘れることなく頑張ります。



岡野 耕平 (政友クラブ)

議決責任を自覚して、山積する課題の解決に向けて議員間討議を日常的に行い市民の皆様への御期待に沿える議会活動を目指します。



窪田 優 (こみの風)

市民の皆様との「かけ橋」として、「富里の教育を考え、福祉の充実を目指し、環境を守る」ことを目標に活動してまいります。



高橋 益枝 (政友クラブ)

住みよい富里市を次世代に引き継ぐために、受益と負担のバランスを考えながら、全力で取り組んでまいります。



田口 勝一 (政友クラブ)

「みんなでつくるまちづくり」をモットーにより住みやすいふるさと「富里」を目指し、市民ニーズに応え実現するよう働きます。



相川 光規 (政友クラブ)

このような形で御挨拶できることを心から御礼申し上げます。「市民が主人公」初心忘れずをもって四年間引き続き前進するのみです。



栗原 恒治 (政友クラブ)

「人の和・地域の輪を大切に」を合い言葉に、富里の自然と伝統を守りながら、皆さんとともにまちづくりを進めてまいります。



戸村 喜一郎 (政友クラブ)

初議会を終え、その職責に身の引き締まる思いです。誠実に、全力で取り組むことで皆様の住環境と就労環境の向上を目指します。



野並 慶光 (政友クラブ)

市民起点の政策がこれからの市の繁栄に重要です。「地方創生」に向けてこれからの担い手が参画できるよう取り組めます。



鈴木 英吉 (政友クラブ)

市民の皆様への「健康と暮らしを守る」ため研さんを積み住民福祉の充実が図れるよう誠実に一生懸命取り組んでまいります。



大川原 きみ子 (公明党)

富里を明るく元気にするため、私の政策である成田国際空港圏の都市づくりを目指し取り組んでまいります。



中 間 幸一 (無党派)

市民の住みやすいまちづくりに一丸となつて取り組まないと後がありません。実情と実態を十分把握して、推し進めてまいります。



櫻井 優好 (無党派)

生活者の目線で、どこまでも一人の声を大切にし、市民の皆様の身近な存在として、一生懸命働いてまいります。



布川 好夫 (公明党)

二期目を迎え、心新たに、「富里を明るく暮らしやすいまちへ」との公約を肝に銘じ、誠心誠意、全力で取り組んでまいります。



井 上 康 (無党派)

議会の構成が変わりました
ごあいさつ



議長 櫻井優好

このたび、富里市議会議員選挙後初となる臨時議会が開催され、議員の皆様方の御推挙を賜り、第二八代市議会議長に就任いたしました。まことに身に余る光栄でありますとともに、身の引き締まる思いであります。

本年度は、本格的な人口減少社会が到来する中、『ひと』『しごと』の好循環を生み出し、持続的・発展的な『まち』を形成するため、今後五力年の目標や、具体的な施策を示す総合戦略を策定する地方創生元年であります。また、平成23年度から32年度までの一〇年間を計画期間とする、市の行政運営の基本的な指針である総合計画の後期基本計画策定の年でもあります。

これら計画に対し、議会の監視機能の役割は、非常に重要となります。市民の皆様との期待と信頼に応えるため、議会が持つ権能を最大限に発揮し、これまでも増して取り組みを進めていかなければならないと考えております。

富里市の財政状況は依然として厳しい状況が続いておりますが、市民の皆様が暮らしやすい魅力的なまちづくりに努めていく所存でありますので、議員を初め、執行部、そして市民の皆様への御支援、御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



副議長 鈴木英吉

このたび平成27年5月20日に開催された臨時議会で、議員の皆様方の御推挙により副議長に選出されました。

今日の地方自治体を取り巻く環境は、地方分権の進展により大きく変化しています。市がみずからの判断と責任により、地域の実情に合った市政運営を行うことが必要となります。そのためには、幅広く市民の皆様との御意見を伺い、市政に反映することが重要です。

現在、富里市では、少子高齢化社会に向け、市民の健康維持、子供を産み、育てやすい環境の整備のため、新保健センターの建設や、市立幼稚園の認定こども園化などの施策を進めています。

議会といたしましては、これまでも市が抱える各課題に対して、真摯に議論を重ねてまいりましたが、議員一人一人がより一層の研さんを重ね、一丸となって取り組んでいかなければなりません。

また、議会への関心が高まるよう、積極的に情報公開を行ってまいる所存であります。

これからの世代の方々が安心して生活できる持続可能なまちづくりを実現するために、市民の皆様との御協力が不可欠でありますので、多くの御意見をくださいますようお願いを申し上げます。

各委員会の構成

総務建設常任委員会

委員長 戸村喜一郎
副委員長 井上 康



(後列左から) 野並慶光、大川原きみ子、櫻井優好、窪田 優、中間幸一
(前列左から) 高橋益枝、戸村喜一郎、井上 康、猪狩一郎

文教厚生常任委員会

委員長 田口勝一
副委員長 相川光規



(後列左から) 布川好夫、江原利勝、岡野耕平、鈴木英吉、栗原恒治
(前列左から) 高橋祐子、田口勝一、相川光規、柏崎のり子

議会運営委員会

委員長 猪狩一郎
副委員長 高橋益枝



(後列左から) 大川原きみ子、田口勝一、高橋祐子
(前列左から) 猪狩一郎、高橋益枝

とみさと議会報編集特別委員会

議会報の編集発行をすることを目的に設置し、議会が廃止の議決をするまで、閉会中も議会報の編集等について継続して行います。

委員長 大川原きみ子
副委員長 高橋祐子
委員 相川光規 野並慶光
井上 康 田口勝一

空港対策特別委員会

成田空港に関連する諸問題に対処し、市民生活の向上と市政の発展に資することを目的に設置し、議会が廃止の議決をするまで、閉会中も諸問題について継続して対処します。

委員長 岡野耕平
副委員長 布川好夫
委員 高橋祐子 中間幸一
柏崎のり子 鈴木英吉

印旛衛生施設管理
組合議会議員

戸村喜一郎

千葉県後期高齢者医療
広域連合組合議会
議員

田口勝一

議場のバリアフリー化進む！



議場の傍聴席入口に昇降機が設置されました。また、市役所本庁舎にエレベーターが設置されました。これにより、足の不自由な方でも気軽に傍聴することができるようになりました。ぜひ、議会の傍聴にお越しください。

6月定例会は、5月29日から6月19日までの二二日間の会期で開かれました。市長から、社会保障・税番号制度に伴うシステム改修費を含む一般会計補正予算を初め、議案七件、同意二件が提出され、それぞれ可決しました。一般質問は、一〇人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。また、市議会議員選挙後初となる臨時会が5月20日に開催され、議長・副議長の選挙、各常任委員、議会運営委員の選任等を行いました。

議会の動き

- | | |
|---|--|
| 5月臨時会
5月20日
◎開会
◎議長の選挙
◎副議長の選挙
◎常任委員の選任
◎議会運営委員の選任
◎印旛衛生施設管理組合議会議員選挙
◎千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
◎承認第一号から第三号まで説明・質疑・討論・採決
◎閉会 | 6月3日
◎一般質問（三人）
6月4日
◎一般質問（四人）
6月5日
◎一般質問（三人）
◎議案第一号から第七号まで質疑・委員会付託
6月11日
◎文教厚生常任委員会
6月12日
◇総務建設常任委員会
6月19日
◎議案第一号から第七号まで委員長報告・質疑・討論・採決
◎議案第一号 説明・質疑・討論・採決
◎常任委員会の閉会中の所管事務調査について
◎閉会 |
|---|--|

一般質問

質の
は身の
文自よ
本者稿
※問原
ののす

通告項目（個人）

高橋益枝

- (1)（仮称）空家等適正管理条例について
- (2)子育て家庭優待カード「チーパス」について
- (3)六次産業化について
- (4)富里市都市公園条例について
- (5)市長の政治姿勢について

江原利勝

- (1)道路行政について

窪田 優

- (1)市政に関する要望や意見について

岡野耕平

- (1)地域活性化について

大川原きみ子

- (1)地方創生・総合戦略について
- (2)子ども・子育て支援について
- (3)高齢者福祉について
- (4)「犯罪のないまちづくり」について

高橋祐子

- (1)小中学校の普通教室へのエアコン設置について
- (2)図書館について
- (3)旧岩崎家末廣別邸と日本遺産について
- (4)医療費について

中間幸一

- (1)富里市民念願の総合病院について
- (2)総合病院の開院に当たって道路、環境等の整備について
- (3)富里市の建物施設、防犯灯、公園内照明設備の現況とLED化について

野並慶光

- (1)観光振興について

井上 康

- (1)富里市ふるさと応援寄附金の活用について
- (2)児童通学路の安全確保について
- (3)地方公会計、新制度の導入について
- (4)マイナンバー制度の導入について
- (5)地域包括ケアシステムの充実について

柏崎のり子

- (1)道路の安全対策と整備について
- (2)介護保険について
- (3)農業委員会の公選制廃止について
- (4)運動施設の維持管理について

高橋益枝

問 六次産業化地域支援について



答 平成27年度に新設されました

問 六次産業化サポート事業については。

答 六次産業化の全国的な推進に向け、六次産業化プランナーの派遣や情報交換会の開催、事業化可能性調査の実施に対する支援などがございます。

問 市の現在の取り組みについては。

答 ふるさと産品育成事業などに取り組んでまいりました。地元生産物を加工して商品化している事例はあります。

『仮称』空家等適正管理条例について

問 空家等対策の推進に関する特別措置法については。

答 平成26年11月27日に公布され、本年5月26日に全面施行されました。全国で八二〇万戸と言われている空家について、市町村等による調査及び除去等の強制的な措置を可能にした上、固定資産税の軽減措置から除外するという措置がとられるなどその施策は多方面にわたることから、庁内において共同研究をしています。

『富里市都市公園条例について』

問 行為の禁止に無人航空機等の使用禁止を加えることについては。

答 「ドローン」への規制については、早急に検討したいと考えています。

『市長の政治姿勢について』

問 次期市長選に臨む決意と公約については。

答 一人の意見を大切にし、常に弱者の方を向く、ということです。公約については、地方創生に乗って永遠に持続可能な自立都市の完成を目指して、六つの約束に全身全霊で取り組んでまいります。

江原利勝

問 交通事故多発交差点に信号機の設置は



答 成田警察署と協議し検討します

問 二重堀十字路は、交通事故が多いが過去の事故件数と安全対策、交差点改良の取り組みは。そして、死亡事故が発生し、事故件数が非常に多い交差点は信号機の設置が必要と考えるが、今後の対応は。

答 平成23年から二〇件事故が発生しています。安全対策を講じ、信号機の設置は成田警察署と協議検討します。



事故の多い二重堀十字路

問 県道八日市場佐倉線を横断する児童に横断旗の設置等、通学路の安全対策は。答 当該交差点は交通量が多いため、信号機のある交差点を渡るよう指導し、安全対策に対応します。

問 立沢団地入口から富里工業団地への大型貨物車の進入について。

答 一部の大型貨物車に通行許可が出ています。違反車両には警察の取り締まりの強化を要望します。

問 大堀から武州に向かう道路は、大型貨物車によって路肩が崩れ危険だが対応は。

答 道路境界内での路肩整備を含め道路拡幅を検討します。

問 酒々井インターチェンジ出入口の交差点は、さまざま課題があるが対応は。

答 交差点改良について印旛土木事務所へ要望します。

窪田 優

問 他市との行政境の草木管理の苦情処理は



答 窓口などを調べ、わかる範囲で対応します

問 富里市に隣接する他市の雑木林の管理について苦情を相談されました。他市との行政境の草木管理の苦情はどうされていますか。市内の不在地主の雑草管理で個人や自治会が困っている場合は環境課が不在地主に対処されていますが。答 市の条例と同じ手続で対応はできません。隣接市の窓口などを調べて直接伺うような対応も考えたいと思います。

『公園の利用について』

問 ある方から、他市において公園で遊んでいたボールが道に飛び出したことで通行人に当たり、その通行人が転倒して死亡事故に至った事例を引き合いに、「公園からボールが飛び出さないようにフェンスをしたかどうか」という提案をいただきましたが対策は。

答 実際にあった事例です。市として対策が必要となった場合には、公園の地形や立地の現状からどのような対策が考えられるか検討し、可能な限り早急に、自治会とも話し合いをしたいと考えています。

問 解決は急いでいただきたい。私も議員としていろいろお話を伺うことがありますが。そうした場合「個人の考え方より、自治会に話をして、自治会として意見をまとめて行政に話したほうが、市も動きやすいと思います。」と言います。市にとって、どういう形で要望や意見が上がってくるものが、望ましいと考えていますか。

答 個人の要望に対応できるものもあります。大きな問題では、自治会単位で扱っていただけると、比較的行政も動きやすいことはあります。

岡野耕平

問 スイカロードレース実行委員会への市の後援は



答 一〇〇万円の交付と多くの職員の事務従事です

『スイカロードレースの効果と課題』

問 市民から「抽せんに外れて走れない」という声を聞くが、市から実行委員会に対して改善を求められないか。

答 抽選でやっているの、何か新しいアイデアが出てくればよいと思います。

問 富里市民の希望者は全員走れてもよいのではないか。大切な市民の税金も使われているのですから、市として実行委員会に対して指導をしては。

答 提言はしません。走れない方はボランティアとして参加していただければと思います。

問 市の花であるサルビアが沿道より、大分少なく削減されたように感じますが。

答 三、七〇〇株余りを配布しましたが、再度点検し状況を把握したいと思っています。

『成田空港の発展について』

問 芝山町は今、大きく方向転換をしてきているが市長の考えは今も変わらないか。答 過去の歴史を踏まえ空港周辺市町に嫌われないようしてきました。以前のようリーダー的にはできませんが、第三滑走路は大いに賛成であり、協力します。

問 成田空港の発展による波及効果を最大限に生かしたまちづくりとは。

答 雇用効果や、関連産業の立地を呼び込めますので、インフラの整備をして民間企業がしやすい状況をつくります。

『工業団地の現状と今後について』

問 第一、第二工業団地が一〇〇%の状況なので早急に次の企画検討をすべきでは。答 商工観光課をつくり、第三工業団地は時間はかかるが、つくれると思います。

大川原きみ子

問 市ホームページに「認知症簡易チェック」掲載



答 他市の事例など見ながら検討していきたいです

問 現在市の認知症の方は何人ですか。

答 約六〇〇人程と推測されます。

問 認知症早期発見・対応するため、サポーター養成講座の拡充の取り組みは。

答 現在六〇一名の方が受講されており、平成26年度は小学生向け講座を開催しました。

問 サポーター養成講座を受講した方に松戸市は「あんしん一声運動オレンジ声かけ隊」の登録を呼びかけ、見守りなどしていくことを行っています。富里市でも取り組み考えはありますか。

答 認知症オレンジプランにも見守りが必要とあります。松戸市の事例など参考に広く呼びかけていきます。

『妊娠・出産包括支援事業について』

問 妊産婦に適切な支援やケアを行う産前・産後サポート事業を保健センター開設と合わせ整備する考えはありますか。

答 母子保健コーディネーターを早急に育成し実情を見極め検討していきます。

『犯罪のないまちづくり』について』

問 図書館等公共施設の防犯カメラ設置及び防犯対策

についてお伺いいたします。

答 防犯カメラは犯罪の抑止力に大きな効果があります。



いつまでも元気で

高橋祐子

問 小中学校の普通教室へエアコンの設置を



答 市長公約に掲げ、進めてまいります

問 エアコン設置の必要性と公平性について教育委員会の考え方は。

答 教育環境の充実を図るため必要性は十分にある。公平性について、現状は設置済みが三校、一部設置済みが一校、未設置が七校であり、全ての学校が同条件になることが望ましいと考えています。

問 市長の考えは。

答 各家庭でもエアコンがあり、必要だとよく認識しています。

問 全校で職員室には設置済みだが、小学校低学年は体力的にも弱い、大人と子供の公平性についての考え方は。

答 加味して取り組んでいきます。

問 市は学校を避難所に指定している。これまで以上に防災拠点としての学校施設の役割が重要視されており、避難所としての機能を強化する必要がある。富里市の全ての子供達が等しい教育環境のもとで等しく教育を受けることができるように、市長にお願いしたい。

答 公約に掲げ、進めてまいります。

『図書館について』

問 せっかくあるオープンスペース床下の配管を生かして使うべき。もっと図書館を有効活用し、市民サービスにつなげるよう図書館にカフェを設置しませんか。

答 コーヒーを飲めた方がよいと思うので、その方向で検討していきたいです。

『旧岩崎家末廣別邸と日本遺産について』

問 日本遺産登録への考え方は。

答 公開できる体制が確立し、ストーリーが描けた時点で日本遺産への登録も視野に入れていきたいと考えています。

中間幸一

問 総合病院の開院予定日は



答 本年9月開設を目指していると考えています

『富里市民念願の総合病院について』

問 病院の進捗状況は。

答 平成22年度に「開発行為の許可」後現在まで工事が続いておりますが、6月末には工事完了見込みと聞いています。

問 医療レベル区分は。

答 診療の体制といたしましては、内科、小児科を初めとする一八科目、病床数は二八五床で救急医療の提供、長期の入院治療のできる地域医療支援病院でございます。

問 救急医療区分は。

答 二次救急医療体制となり、また急性期病院であることから期待しています。

『総合病院の開院に当たって道路等の整備について』

問 病院周辺の道路整備について。

答 平成25年度に市道と隣接する民地の一部を買収し救急車などの緊急車両が容易に通行できるように整備を行いました。また、道路上の電柱を公園に移設、平成21年度以降毎年度、舗装修繕計画をもとに整備を進めているところでございます。

問 日吉台地区中央通りの歩道内花壇と街路樹整備について。

答 街路樹ですが全部で三〇七カ所あり、そのうち街路樹が一三カ所、その他です。街路樹と花壇の日常的な維持管理につきましましては、地域の皆様で構成する「ひよしグリーンロード再生会」と平成24年10月に協定を締結し、実施していただいているところでございますが、今後も、地域の皆様の協力をいただきながら、引き続き維持管理に努めてまいります。

野並慶光

問 観光振興について



答 観光振興を推進します

問 旧岩崎家末廣別邸の活用については

答 富里市の貴重な歴史的文化的遺産として、観光資源としての活用の重要性を意識してPRしていきます。

問 経済効果について、また市内飲食店、小売業等との連携について。

答 集客効果、雇用創出効果、税収効果など、相当程度を考えています。また、観光事業においては、市内の小売業、飲食店、製造業、サービス業など、さまざまな産業がかかわり成り立つものであるため、連携は必須であると考えます。

『富里市の主要催事について』

問 各種催事の共通事務処理について。

答 効率的な開催手法として今後の検討課題とします。

問 市内（外）の催事団体及び企業等との連携について。

答 協働のまちづくりの観点からの連携、補助、協賛が重要であると考えています。

『観光協会、道の駅等の設置について』

問 観光協会、道の駅等の設置予定について。

答 観光協会については、富里市商工会において平成28年度設立に向けて準備を進めており、市としても積極的に協力していきます。また、国土交通省登録の道の駅については、設置の予定はありませんが、旧岩崎家末廣別邸隣地において、「末廣農場ガイドンス施設及び併設農産物直売所・レストラン」を設置し、地域特性を最大限生かした施設整備と運営を検討しています。

井上 康

問 ふるさと応援寄附金、さらなる活用策は



答 今年の秋ごろを目途に制度を刷新します

問 ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）は今年4月から制度が変わり、さらに寄附していただきやすい環境となりました。活用について、市の考えは。

答 現在、お礼品の充実のほか、寄附による貢献の結果がイメージしやすくなるように、活動事業の具体例を示すなど検討し、秋ごろに刷新する予定です。

問 スイカのオーナー制度で、五〇株の募集に対し四四六件の応募があったように、都市部の方々が自然や農業に触れる体験に関心が高まっているようです。寄附いただいた方へ田植え体験のようなプログラム提供も組み込んではどうか。

答 体験型も含めて充実させる予定です。

『児童通学路の安全確保について』

問 現在の通学路危険箇所への対策は。

答 富里市交通安全プログラムを策定し、年に一回、危険箇所を合同点検し、平成26年実施では三二カ所を検証しました。

『地方公会計、新制度の導入について』

問 新制度に向け、準備の進捗は。

答 総務省から、平成29年度までに複式簿記の導入を前提とした新制度への移行を求められており、本年度は固定資産台帳整備のための基礎調査を実施します。

『マイナンバー制度の導入について』

問 懸念される課題に関する対応策は。

答 内閣府実施の世論調査の結果では、制度を「知らなかった」方が約三割でした。知らない人を減らすために広報の強化をしていきます。個人情報漏えいもあってはならないことですので、職員の意識向上、注意の喚起を図っていきます。



柏崎のり子

問 都市計画道路（離山）の事業計画について

答 平成32年度目途に概算一二億円が見込まれます

問 都市計画道路決定から36年経過しています。今年度、調査費などの計上は大きな前進です。離山の現道は過去どのような位置づけであったか。

答 日吉倉字離山地先の道路は昭和40年代に成田空港建設に伴う東関東自動車道の工事用道路として整備されたものです。

問 現道の将来的位置づけは。

答 現道の廃止はせず活用する予定です。

問 都市計画道路の概要説明に対する地元地権者の反応については。

答 未整備の市街化調整区域約一キロメートル区間において御理解いただけるよう努めています。都市計画道路の計画線があることについて認識を持ってもらえることは確認しております。

問 実施設計までの事業計画について。

答 本年度、概略設計をし、年度内には地元説明の予定、地権者の御理解をいただき来年度には詳細設計へと進めたいと考えています。国の補助金の基本期間は五年間であり、平成32年度を目途に円滑な事業の進捗を図っていきます。

問 事業費の財源について。

答 国の交付金を活用する予定です。充当率一〇〇分の五五となっています。

問 全体の概算事業費の見込みは。

答 机上では、本年度行う概略設計を含め設計及び補償費並びに工事全体でおおむね一二億円を見込んでいます。

問 離山の安全対策の陳情署名提出は地域住民の強い願いが込められたものです。市長はどのように受け止めましたか。

答 非常に強く受け止めています。

議員研修

平成 27 年度市町村議会広報研究会

期日：平成 27 年 7 月 6 日

視察地及び視察事項：千葉県自治会館 議会広報の編集技術等について
 議会広報クリニック

請願（陳情）について

皆さんの希望や意見を、直接市政に反映させるための手段として、誰でも請願書や陳情書を議会に提出することができます。

○請願・陳情とは

紹介議員のあるものを請願、ないものを陳情と呼びます。請願は、期限までに受理したものは、原則議題とし、所管の委員会に付託します。陳情は、提出者が市在住の方で、議会事務局へ持参により提出された

ものは、請願と同様の扱いとなりますが、市で処理できる権限がない陳情など扱いが変わるものもあります。

○提出方法について

請願（陳情）書は、書面でのみ受け付けます。それぞれ、議会事務局まで御持参されるか、郵送により提出してください。なお、9月定例会で審議される請願（陳情）書の提出期限は、**平成 27 年 8 月 24 日（月）午後 5 時**です。

新メンバーでがんばります
 とみさと議会報編集特別委員から一言



委員長 大川原きみ子

議会の活動を正確でわかりやすい紙面づくりを目指し、市民の皆様に読んでいただけるよう工夫、研究に努めてまいります。

副委員長 高橋祐子

市民の皆様は議会情報をよりわかりやすくお届けできるよう、また議会を身近に感じていただけるように紙面づくりに努力してまいります。皆様の御意見もよりしくお願いいたします。

委員 相川光規

議会報は市民と議会の信頼を深く理解していただく手段だと思えます。編集委員として議会報の使命を忘れず読みやすくわかりやすい紙面づくりを目指し努力してまいります。

委員 野並慶光

議会報は議会の活動内容を市民の皆様にお伝えするための重要なツールです。

正確に読みやすく作成すること、議会をより身近で明朗なものにできるよう努めてまいります。

委員 井上 康

議会報は、議会で何が話されどう進んでいるか、市民の皆様を知っていただく大切な伝達手段です。できるだけわかりやすく、読んでいただきやすい議会報を目指し努力してまいります。

委員 田口勝一

前期に引き続き、五年目の編集委員となりますが、視察した他県の議会報の良いところを取り入れながら、紙面の充実に努めたいと思います。

次回定例会の予定

平成 27 年

9 月 1 日（火） 本会議（議案上程）
 9 月 4 日（金） 本会議（一般質問）
 9 月 7 日（月） 本会議（一般質問）
 9 月 8 日（火） 本会議（一般質問）
 9 月 9 日（水） 予備日

9 月 10 日（木） 総務建設常任委員会
 9 月 11 日（金） 文教厚生常任委員会
 9 月 14 日（月）～ 17 日（木） 決算審査特別委員会
 9 月 30 日（水） 本会議（委員長報告・質疑・討論・採決）

※日程、内容は予定であり、変更となる場合があります。詳細な日程は開会 1 週間前に決定しますので、市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

議会を傍聴しませんか

9月定例会は**9月1日**（火）から開会予定です。

※議場は市役所本庁舎 3 階です。
 ※本会議の様子は市民課ロビー（市役所本庁舎 1 階）のテレビや日吉台出張所のモニター、**インターネット**（ライブ・録画）でもごらんいただくことができます。
 ※本会議の録画映像は、当該本会議の会議録が作成されるまでの間（おおむね 2 カ月）、市議会ホームページに掲載しています。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど、皆様のご意見をお待ちしております。また、議会報は市議会ホームページでもごらんいただくことができます。

〒 286-0292 富里市七栄 652-1 議会事務局
 TEL. 0476-93-6492 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス
<http://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html>

編集後記

地域住民生活等緊急支援として、富里市でもプレミアム付商品券が発行されました。使用期限は本年いっぱいです。地域活性化につながるよう期待しているところです。

さて、国で示されている地方創生に向け、富里市でも有識者一〇名の委員による懇談会が開催されました。人口減少を食い止めるべく、市の今後一〇年、二〇年を見据えさまざまな意見交換がなされています。子育て支援の充実を図り、国の重要文化財指定を受けた旧岩崎家末廣別邸の活用や身近にあるアウトレットなどの資源を活用して市の創生・発展に結びつけていけるか大事な時を迎えています。それと並行し市の総合計画の後期基本計画策定期間でもあります。私たち議員一人一人が真剣に議論し知恵を出し、取り組んでいかなければならないと考えます。議会報編集に当たり多くの市民に読んでいただくよう委員と力を合わせ頑張つてまいります。

（委員長 大川原きみ子記）